

# 長崎市こども相談センターだより 第4号

**和顔愛語**【穏やかな笑顔と思いやりのある  
話し方で人に接すること】  
(わげんあいご)

令和6年11月発行

長崎市魚の町4番1号(こどもみらい課内 電話:825-1949)  
こども相談センター相談専用ダイヤル:829-1122  
Eメール [kodomosoudan\\_center@city.nagasaki.lg.jp](mailto:kodomosoudan_center@city.nagasaki.lg.jp)

**愛の一声運動**



## おくんち特別補導にご協力いただきありがとうございました

10月7日(月)に実施した『おくんち特別補導』には、31校区から100名を超える少年補導委員の皆さまが大波止を中心に巡回を行い、子どもたちが事件や事故にあうことなく、地域のお祭りで楽しいひとときを過ごすことができるように温かい『愛の一声運動』を実施しました。

当日は、悪天候も心配されましたが、当初の予定通り実施され、たくさんの人出で賑わいました。

子どもたちだけの来場も多く、**赤い帽子とオレンジのベスト**を着用した補導委員が会場を巡回することで子どもたちの非行抑止に大きく貢献できたのではないかと思います。ご参加いただいた皆さま、お疲れ様でした。



## こども相談センターとの連携を深める「学校・施設等訪問」の実施

長崎市こども相談センターでは、これまで行っていた市内の公立小中学校に加え、本年度から国立、県立、私立の小中学校にも『学校訪問』を行っています。また、市内のフリースクールや児童養護施設、児童自立支援施設、通信制高等学校などにも声をかけ、『施設等訪問』に応じていただけるところについても訪問を計画しています。 ※下の写真は新大工町にあるフリースクールの様子です。(一部加工しています)

訪問の主な目的は、①こども相談センター設置の意図を説明し、理解を深めてもらうとともに積極的に活用してもらえるようにすること、②子どもたちについての情報を共有し、健全育成や非行防止に取り組む姿勢を強化すること、③学校や地域、家庭などの様子を知り、地域や学校が抱えている問題についての解決に向けた情報を収集し共有すること、などです。

訪問した際には、相談支援業務、環境浄化業務、安全保障業務、そして補導業務といったセンター業務についての説明を行ったり、学校運営の円滑化を図るための情報交換を行ったりしています。地域の少年補導委員についても名簿をお渡しし、連携や活用を図るようお願いしています。

また、子育てサポート課やこども相談センターに相談依頼があった学校については必要に応じて複数回訪問し、その後の経過や今後の支援の在り方などについて学校と情報共有を継続するようにしています。



# 東部地区、南部地区の地区別研修会の様子を紹介します

前号で、少年補導委員協議会の北部と西部の地区別研修会の様子を紹介しましたが、今号では、東部地区研修会と南部地区研修会について紹介します。

○東部地区研修会では、「メディアとの正しい向き合い方～SNSメディアの持つ危険性～」について、県メディア安全指導員の西村文男先生に講師をお願いし、研修を深めました。西村先生は、ご自身もWEB作成などIT関係の仕事をされながら、各地でメディアリテラシーについてのご講演や大学での講義をされています。今回のご講演では、自分でも気づかないうちに一瞬で世界中に個人情報が入り、それが犯罪にむすびついてしまうというSNSメディアの危険性が十分にわかりました。また、携帯電話やスマートフォンについて、“使い方を指導する”といった上から目線で話をしても、最近の子どもたちは全く耳を貸さないというお話が印象的でした。だからこそ大人が、自ら最新のメディアの情報に関心を持ち、積極的に使いながら、子どもたちの使用の仕方についての話をしていくというスタンスが効果的ではないかとのことでした。



○南部地区研修会は、

## 「青少年の心を理解するために」

のテーマで生涯学習企画課から紹介いただいた梶原様と永田様をファシリテーターにお迎えし、4つの班に分かれてワークショップを実施しました。

「最近の青少年について思うこと」「地域でできることや子どもたちとどう関わったらよいか」等のテーマに沿って意見交換を行い、最後に相談センターの久田主任指導主事が講評を行いました。青少年の心を理解するためには、まずは大人から子どもの気持ちを理解しようと歩み寄り、あいさつや声かけなど、できることから行動していくことが大切なのだということなど、大人としての子どもたちへの接し方について学ぶことができた有意義な研修会でした。



## アドレスの提供ありがとうございます

たくさんの補導委員の皆さまにEメールのアドレスを登録していただいています。おかげさまで、さまざまな連絡をEメールで行うことができ、たいへん助かっています。Eメールアドレスをお持ちで、まだ登録されていない方がいらっしゃいましたら、ぜひ、センターにメールを送信ください。ご協力をよろしくお願いします。

### 4月～9月までの声かけ状況

4～9月集計	小学生	中学生	高校生	その他	合計
飲酒	0	0	0	2	2
喫煙	0	0	0	0	0
交通違反	6	0	0	4	10
服装の乱れ	0	0	0	0	0
危険な遊び	17	0	6	0	23
外出時間注意	21	24	36	0	81
買い食い	0	0	1	0	1
ゲームセンター	17	26	24	7	74
男女交際	0	4	14	0	18
『愛の一声』	2111	1053	274	46	3484
合計	2172	1107	355	59	3693

## 年末年始特別補導にご協力を！

年末年始特別補導を次のように計画しています。ご協力をよろしくお願いいたします。  
 実施期間 **12月24日(火)～1月7日(火)**  
 実施方法 各校区の実情に応じて、計画を立て、実施する(計画書の提出は不要)  
 活動後は、**特別補導報告書の提出**  
**(Eメール添付もしくは郵送)**を行う



## ★ココロわっこパレード★

日時 **11月3日(祝) 11:00～**  
 場所 **中央公園(出発式)**  
 ～観光通り～浜町アーケード  
 ～中央公園(解散)



## 11月…「秋の子どもまんなか月間」

《編集後記》

市補協の『地区別研修会』の様子を紹介しました。各地区でさまざまなテーマを設定し、少年補導委員としての資質を高める有意義な研修会が行われました。1月には市補協『冬季全体研修会』を開催し、長崎市子ども相談センター設置目的や少年補導委員の果たす役割などについて理解を深めてもらう予定です。(山鹿)